

「外国人留学生のための日本文化体験研修 in 五ヶ瀬町」の実施報告



9月27日(土)～28日(日)に外国人留学生21名、一般参加・事務局6名の参加を得て当財団主催の「外国人留学生のための日本文化体験研修 in 五ヶ瀬町」を実施しました。今回は、宮崎県五ヶ瀬町に行って1泊2日の日程で五ヶ瀬町のワイナリー工場見学、五ヶ瀬町の問題解決をテーマにした発表会、神楽見学、キャンプ村での竹細工・そーめん流し体験を行いました。

(1)五ヶ瀬町のワイナリー見学(9月27日午後2時～3時)



- ・1日目は五ヶ瀬町ワイナリーの工場内設備を見学しました。
- ・ワイナリーのスタッフの方によると、ワインの材料であるぶどうの生産農家が現在は28世帯くらいのため、ワイン自体の種類や生産量は農家の生産能力に限定され、生産農家は減っていく傾向にあるとのこと。そのため、ワイナリー工場で生産をやめてしまう農家の農地を買い取って工場が生産するなど

今後の体制を見据えた改善に取り組んでいるとのことでした。留学生たちはスタッフの方に質問しながら工場内を熱心に見学していました。

(2) 発表コンペに向けた準備(9月27日午後3時～4時)



- ・ワイナリーの2階の会議室で留学生を5グループに分け、それぞれのグループにアドバイザーをつけて五ヶ瀬町の地域の課題について発表コンペの準備をしました。
- ・最初に五ヶ瀬自然エネルギー研究所の石井所長に地域の課題についての説明をしていただき、その後各グループに分かれて課題についてのディスカッションを行いました。
- ・一部のグループでは、全員が日本語が出来るわけではなく英語や中国語で意思疎通を図っていましたが多文化の中でのディスカッションも研修の狙いのひとつでした。

(3) 発表コンペ(9月28日午後1時半～2時半)

- ・9月28日の午後1時半から2時半の時間を使ってキャンプ場の管理棟の2階会議室を使って発表コンペを実施しました。
- ・5グループがそれぞれ5分の時間で五ヶ瀬町の課題に対する提案という形で発表を行いました。
- ・全部の発表が終わった後、審査員(林安徳九大名誉教授、石井所長、キャンプ村スタッフの税田さん、河部財団事務局長)で審査した結果、優勝は「あかふじ組」、2位は「Go!Go!Goヶ瀬町」、3位は「女子力」のグループがそれぞれ入賞しました。
- ・「あかふじ組」は五ヶ瀬の水力発電に取り組む人たちの映画を作ってPRするというアイデア、「Go!Go!Goヶ瀬町」はワインガーデンやリラックスリゾートといった構想、「女子力」はアミューズメント公園構想などを提案し、実現性はともかく五ヶ瀬町の町づくりのヒントとなるアイデアを提供したのが評価されました。
- ・石井所長が表彰式の際に、いろいろな提案をいただいたことに感謝するとともに、これらの留学生からの提案を五ヶ瀬市長にも説明すると約束してくれました。



【上:】「あかふじ組」チームの発表 (優勝チーム)



【上:】「Go!Go!Goヶ瀬町」チームの発表 (準優勝チーム)



【上:】「女子力」チームの発表 (三位入賞チーム)

(4) 竹細工体験、そーめん流し体験(9月28日午前9時半～午後1時)

- ・五ヶ瀬の里キャンプ村で竹細工体験、そーめん流し体験を実施しました。



・竹細工体験では、それぞれそーめん流しで使う箸作りを行いました。ナイフを使って竹を削って制作するのですが、留学生にとっては箸そのものも初めて、竹細工も初めての人が多く貴重な経験になったようです。

・また、そーめん流しはそーめんの流し台として竹藪から竹を切りだして作る場所から始め、その竹を真ん中から割ってそーめんが流れるように節の部分を削っていくなどひとつひとつの行程が面白く留学生たちも興味深く参加していました。

・その後昼食としてそーめん流しを実施。流し台の中を流れてくるそーめんやキュウリ、ちくわなどを一生懸命取って食べていました。これもまた初めて経験したという留学生がほとんどで非常に喜ばれました。

(5) 神楽鑑賞会(9月27日午後7時半から約1時間)

- ・五ヶ瀬町のはからいで地元の神楽をいくつか演じていただきました。
- ・神楽の内容については日本人でも馴染が薄いのに加え、神事であるためなかなか一般の人が直に目には出来ないもの。天照大神にまつわるストーリーをいくつか演じていただきましたが、多くの留学生が興味深く鑑賞していました。



7. 行事全体についてのコメント、評価など

・五ヶ瀬町は町づくりのために様々な仕掛けを長年行っており、石井所長から説明のあった小水力発電所をはじめ、ワイナリー工場とぶどう生産者農家の連携、農泊による学生等外部からの人々の受入などが有機的に結びついて町の活性化につながっています。

・2009年から数回にわたって五ヶ瀬町の協力で留学生を受け入れてもらっていますが、今回のように発表会で留学生に五ヶ瀬の課題を真剣に考えてもらい、石井所長にも加わっていただき一緒に考えた意義は大きかったと思われまます。

以上